

日研トータルソーシングという派遣会社で働いていました。勤務していた期間は2月から9月の8日までで退職日が9月の21日付になっています。

まず、初めに2月日野自動車に勤めていて、勤務中に鼠径ヘルニアになり手術後、医師の診断書では勤務が問題ないとの事を受けていましたが、出血や痛みが引かなかったので少し様子を見ていました。

その後、診断書を会社に提出等したのですが、欠勤による金銭ペナルティが重く、お金もなかったため、いくつか選択肢のあった中で請負管理者という、現場総責任者の募集が日研の社内でありその2期生として、そちらに行かないかという誘いがあった為、まずはOJT研修で入ってみないかという事で、現場担当者と立川事業所の所長の推薦でOJT請負管理者研修生になりました。

担当者からは、都内の管轄でも地区によって担当が変わるという事で新しい担当者からの連絡を待っていましたが、一向に連絡が来ず、研修の開始日が6/10で入寮日が6/9にもかかわらず、6/8日の午後18時によく私から連絡して翌日の入寮に関して段取りがつかしました。

入寮日に日野では今まで家賃が無料だったけれども、今回からは研修生という事で寮費の半分を持って貰うという事を言われました。金額にして2万~2万4千円程です。6月は前月分の欠勤ペナルティ等で給与明細だと6万円弱ですが、前払いでもらった分と欠勤3日で家賃全額負担の5万円ではほぼゼロになり1ヶ月が手取りで10万ちょっと、残りの1ヶ月は無給で暮らす事になりました。

事前に研修の条件で取り決めをしていたのは時給のみで前の現場から時給はスライドするのが前提条件でした。1500円でも悪くはないと思っていたので了承したのですが、給与以外の条件でどこで何をやるのか尋ねてもまだ、決まっていないう一言で片付けられてしまいました。会社で大々的にやる事で決まっていないうだろうと思って書面で下さいといっても出てきませんでした。

OJT請負管理者2期生として研修が開始して、現場が変わるので雇用契約書を下さいと言って、現場の管理者からやっと雇用契約書を貰い、何をやるか、勤務時間等を知ることができました。勤務時間は7.5時間、化学薬品工場でのOJT請負管理者研修生として研修に従事するとの事でした。

研修が進むにつれて、研修終了後の待遇について現在の請負管理者に聞いても分からないの一言でした。また、自分の有給等の確認をしたいと現場の管理者や前の担当者に伺っても何も分からないとの事でした。他のエリアだから分からないとの事でした。当時は同じ会社で有給の確認も取れないという訳のわからない状態にかなり違和感を覚えました。また、現場に赴任する際の引っ越し代や交通費は寮から寮の移動した最低限の電車代のみしか出さないとの事でした。高速代やガソリン代など担当者に請求したいと言っても出ないと言われてしまいました。

8月に入り研修も終盤になる頃にコロナウイルスの感染者が出た為現場で対応を求められました。現管理者がワクチン接種の為、早退した為、対応にかなり苦慮しました。

8/25日にこの研修を主催している人材育成課の村田主査との面談があるとの事で現管理者の平松管理者から、色々質問してみるといいという事で労働条件から何から聞いた所、請負管理者の給与は初め22万という金額のみで、他はまだ何も決まってないという事を言われました。所属に研修中の所属に関しては、FISという50人~100人以上の事業所に書類上なっていて、研修は板橋区のDIC東京グラフィックスの日研トータルソーシングの請負管理者工場で所属は神奈川県の小田原市にある事業所という訳のわからない状態でした。また、人事権は研修場所の管轄エリアの事業所の所長が持っていて、所長が決めるという、かなり複雑な構造になっていました。言葉は違いますが、これは会社でやっている事だから、納得しなくていいから理解しろという事を言われました。

コロナ禍で大量の失業者がいる中で急遽職を探すのも難しいと感じた為、とりあえず、次の現場にいつ勤めながら考えようと思っていましたが、次の現場が決まりませんでした。8月27日に面談があり、立川事業所の所長、長野の松本の所長、FIS小田原の野口所長、エリア長入江等を交えて事前情報が何もないまま面談に突入しました。話としては長野の松本に行つて欲しいと

の事でした。事前に請負管理者になった場合は全国どこでも行く事になる等の話を聞いていましたが、勤めるならどこがいいと勤務地等の希望を聞いていた事も話として覚えていたので地元神奈川とは遠いなというのがあったので、その場ではわかりましたと話をしていましたが、土日を挟んで翌週の月曜日、両親が手術等をして体が悪いこともあるので地元にいつでも帰れるところというので断らせていただきました。

その後、横浜での勤務という事で案件自体の話はでたのですが、最終的に決まったのは、研修終了日の9月8日の午後16時でした。研修終了が近く、現場も決まっていなかったのですが、立川事業所の所長からは寮を出ろと言われていたのでその段取りに追われました。とりあえず、行くところもないのでなんとか実家に連絡を取り荷物を実家に移動させました。ガソリン代、高速代等は当然出ませんでした。人材育成課村田主査から研修終了当日に寮には工場見学の日まで残っていいとの事でしたが、9月8日の朝6時から両親と出勤時間のギリギリまで荷物を運び出したりで手伝っていたので、生活に必要なものは全て片した後でした。

9/10に横浜の次の現場の工場見学に行き、同じ請負管理者の研修生だった鈴木さんと話をしたりして研修中どうだったのかなど労働条件についてもどうだったなどの話を聞きました。見学後、横浜の所長と面談があって今後の条件の話があり、労働条件等が伝えられました。給与に関しては初め、派遣として現場に赴任してもらい、仕事を覚えてもらってから、現場が請負現場に変わったら給与が提示された22万になり、試験に合格後24万になると言われました。その前に現場時給1500円で残業代も時給に合わせて行こうというものでした。トータルで計算すると、時給で働いていた方が総支給の給与が高く、ボーナス等換算したとしても、時給の方が条件もよいという訳のわからない状態でした。また、びっくりしたのが今までは研修中で寮費は会社が半分したけれども今回からは家賃分全額経費を持って貰うとの事でした。トータル計算で今までの給与の3分の1近い金額が目減りするとの事で話を聞いて土日で考えた結果仕事を探さず事になりました。次の自動車の現場も打診している旨の話も聞いていましたが、条件を再三にわたって後出しで出してきた、経費がどんどん加算され引越す代もでない明文化された書類もないのでやめる決心をしました。

横浜の所長にやめると伝えて、退職届等をどこに送付したらいいか、伺った所、担当が変わりますとの返答でした。また、たらい回しで容易に辞めれないとの事で弁護士さんに頼んで退職代行を行ってもらおうとして、地元の弁護士に相談した所、理路整然と話せるし、あなたよりも辛い人は沢山いるし自分でやってみたらという事で自bんでやってみた所、退職届は一身上の都合で辞めていないにもかかわらず、一身上の都合で離職票が書かれていたり困りました。給与明細がようやく全て揃った為、確認をした所、有休消化で辞めたいと言って処理をされていたのですが、雇用契約書の期限がそもそも9/8日で切れている中で、どうやって精算したんですか？その後の契約書にサインしていませんが？と尋ねたら7.5時の時給1500円で勝手に処理したとの事でした。

日野にいた時に有給が発生していたにもかかわらず、欠勤ペナルティで5万円以上取られる。その影響で一月まるまる無給で過ごす羽目になりました。

長文で失礼しますが、訴えてお金を取る事は可能でしょうか？
よろしく願いいたします。